

令和2年度																														
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習時間数	6 時間																											
講習の名称	【選択】子どもと家庭の支援を考える	講習形態	講義・演習																											
開設者	長崎女子短期大学	定員	30名																											
開設日/時間	令和2年8月20日(木) / 8:50~16:10	会場	長崎女子短期大学 221教室 (長崎市)																											
履修認定対象職種	教諭・養護教諭	主な受講対象者	幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校教諭、養護教諭、幼保連携型認定こども園保育教諭																											
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員: 長尾 久美子(長崎女子短期大学) / info@nagasaki-joshi.ac.jp / 095-826-5344																														
担当教員(分担担当者等) 荒木 正平(幼児教育学科)																														
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 子どもと家庭の現状と支援施策及びソーシャルワークの視点・方法を学ぶことにより、子どもの支援につなげる。  講習方法: ・午前は主に講義形式でおこなうが、ソーシャルワークの視点・方法の学習は事例をもとにした演習を取り入れる。 ・午後は事例を基に、ソーシャルワークの方法の演習及びグループ協議をおこなう。  講習到達目標: 一人一人の子どもの背景に目を向け、関係機関と連携した教育の在り方を理解する。																														
講習内容(概要) /講習計画(時間毎の講習内容を含む) /キーワード 講習内容(概要) : 子どもの生活の基盤である家庭は、児童虐待の増加、子どもの貧困率の拡大など様々な課題を抱えている。子どもが育つ環境へのアプローチの方法としてソーシャルワークの視点や福祉や教育の支援施策・連携体制を学ぶとともに、事例を通して支援の在り方を考える。 この学びにより、幼児児童生徒の多様化した課題に対し、課題の背景を把握する視点を持ち、学内連携や他機関連携により、適切な支援につなげることができるような内容とする。  講習計画・内容:																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容等</th> <th>時間</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オリエンテーション</td> <td>8:50~9:00</td> <td>荒木</td> </tr> <tr> <td>講義 ①子どもと家庭の現状と支援法制度の概要</td> <td>9:00~10:30</td> <td>長尾</td> </tr> <tr> <td>休憩</td> <td>10分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>講義・演習 ②ソーシャルワークの視点・方法</td> <td>10:40~12:10</td> <td>長尾</td> </tr> <tr> <td>昼休憩</td> <td>12:10~13:00</td> <td></td> </tr> <tr> <td>演習 ③事例演習</td> <td>13:00~15:30</td> <td>長尾・荒木</td> </tr> <tr> <td>休憩</td> <td>10分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>筆記試験</td> <td>15:40~16:10</td> <td>長尾・荒木</td> </tr> </tbody> </table>				内容等	時間	担当教員	オリエンテーション	8:50~9:00	荒木	講義 ①子どもと家庭の現状と支援法制度の概要	9:00~10:30	長尾	休憩	10分		講義・演習 ②ソーシャルワークの視点・方法	10:40~12:10	長尾	昼休憩	12:10~13:00		演習 ③事例演習	13:00~15:30	長尾・荒木	休憩	10分		筆記試験	15:40~16:10	長尾・荒木
内容等	時間	担当教員																												
オリエンテーション	8:50~9:00	荒木																												
講義 ①子どもと家庭の現状と支援法制度の概要	9:00~10:30	長尾																												
休憩	10分																													
講義・演習 ②ソーシャルワークの視点・方法	10:40~12:10	長尾																												
昼休憩	12:10~13:00																													
演習 ③事例演習	13:00~15:30	長尾・荒木																												
休憩	10分																													
筆記試験	15:40~16:10	長尾・荒木																												
キーワード: (子どもと家庭) (要保護児童対策) (連携) (ソーシャルワーク)																														
成績評価の方法	成績評価は、試験の成績や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。																													
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。																													
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。																													
教科書・教材・参考書	当日、プリント資料を配布します。																													
各自で準備するもの	筆記用具。食堂は営業いたしておりませんので、昼食のご準備をお願いいたします。																													
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。																													